

PRESS RELEASE

森岡書店 ギャラリー小柳 共同企画展

ONE SINGLE BOOK



2024.4.25 (Thu) – 6.22 (Sat)

ギャラリー小柳が書店になるという企画が実現しました。販売するのは、31組のアーティストが、特別に作ったり選んだ一冊。おそらくこのような書店はこれまでなかったのではないのでしょうか。限られた時間で限られた場所に出現する書店。幻のような現場にぜひご来店ください。

森岡書店 森岡督行

PRESS RELEASE

展覧会名：「ONE SINGLE BOOK」

会期：2024年4月25日（木） - 6月22日（土）

会場：ギャラリー小柳（中央区銀座1-7-5小柳ビル9F）

[レセプション&ギャラリートーク：4月25日（木）18:00-20:00]

ギャラリー小柳と同じ銀座一丁目に店舗がある森岡書店は、「一冊の本を売る書店」をテーマにした、世界にあまり類例のない書店です。ギャラリー小柳は、そのコンセプトから着想を得て、アーティストや著述家たちによる「一冊の本」をテーマとした共同企画展「ONE SINGLE BOOK」を開催いたします。森岡書店にゆかりのあるアーティストと、ギャラリー小柳のアーティスト、30名におよぶ作り手達が、それぞれ自由に本を選び、独自のアイデアで手を加えて「一冊の本」をつくりあげます。アーティストがなぜその本を選んだのか、どのように「一冊の本」に転じたか。その過程を辿ることにより本とアートの関係に思いを馳せる場となるよう、森岡書店とギャラリー小柳で共同企画いたします。展覧会初日の4月25日（木）には、アーティストによるギャラリートークを行う予定です。この機会にぜひお越しくださいませ。

【参加予定作家】

森岡書店より：

朝吹真理子、遠藤薫、沖潤子、金田実生、猿山修、杉謙太郎、諏訪敦、花代、羽良多平吉、平澤摩里子、廣瀬智央、牧野伊三夫、向井山朋子、吉増剛造、ビジョイ・ジェイン、シャルロット・デュマ

ギャラリー小柳より：

ミハエル・ボレマンズ、ソフィ・カル、ジャネット・カーディフ&ジョージ・ビュレス・ミラー、マルレーネ・デュマス、マーク・マンダース、クリスチャン・マークレー、トーマス・ルフ、杉本博司、須田悦弘、東芋、寺崎百合子、熊谷亜莉沙、ユアサエボシ、中村裕太、橋本晶子

※作品は抽選での販売を予定しております。

【関連企画】

- 向井山朋子のピアノコンサート「Imaginal Peace」を資生堂花椿ホールにて開催いたします。

4月26日（金）19時

4月27日（土）14時半 - 18時半

チケットは森岡書店 Peatix よりお買い求めいただけます。

https://linktr.ee/Imaginal_Peace

- 森岡書店では下記の日程で関連企画展を開催いたします。

朝吹真理子 4月23日（火） - 28日（日）

堀道広 5月14日（火） - 19日（日）

牧野伊三夫 5月21日（火） - 6月2日（日）

吉増剛造 6月4日（火） - 9日（日）

金田実生 6月11日（火） - 16日（日）

PRESS RELEASE

【広報用図版】

※ご使用の際は、下記キャプションを表記いただくようお願いいたします。

※下記ご承知おきの上ご使用くださいますようお願いいたします。

- ・図版のトリミング不可
- ・図版への文字載せ不可
- ・図版の二次使用禁止、ご使用後は速やかにデータを破棄してください。



[キャプション]

トーマス・ルフ：オスヴァルト・ヴィーナー『小説 中央ヨーロッパの改良』(1972)セルフポートレイトの写真(1984/2020)を差し込み



[キャプション]

マーク・マンダース《One Standing, One Lying Book》(1992-2004)



[キャプション]

須田悦弘：竹久夢二『雑草』(1941)に《雑草》(2024)を添えた

PRESS RELEASE



[キャプション]
東芋：安部公房『砂の女』（1962）全頁にドローイングによる
アニメーション



[キャプション]
寺崎百合子：葉巻の箱に、宮沢賢治『注文の多い料理店』
（1990）と山の拾いもの



[キャプション]
遠藤薫：8の数字が降る夢から得た、“8”の数式とは、すなわち
“永”を意味するのではないか。その像を、書の技法・永字八法
として展開し、江戸時代の算学の和本に筆写した



[キャプション]
猿山修：大泉清『草の味』（1943）古材で包み草花掛けを
添えた

PRESS RELEASE



[キャプション]

羽良多平吉：自著『詞画集 夢之浮子橋』（2010）浮子などの釣り道具によるモビール



[キャプション]

平澤摩里子：上下左右に展開してゆく描版画曼荼羅『還る』（2024）製本：都筑晶絵



[キャプション]

シャルロット・デュマ：写真集『A Terra』以来描いている野犬たちのドローイング——画家であった父と彼の使っていた画用紙「Arches」へオマージュを込めて（2024）

[クレジット] ※全ての画像に下記クレジットをご表記ください。

Photo by Keizo Kioku

お問い合わせ：ギャラリー小柳

Tel: 03-3561-1896 / Fax: 03-3563-3236

Mail: mail@gallerykoyanagi.com

MORIOKA SHOTEN

GALLERY KOYANAGI